

町会報

えひめ

2021
12
Vol.153

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



愛南町

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた愛南町は、雄大な海や緑の山々が作り出す美しい絶景ポイントがたくさん。これからの季節、里山の風景と夕日が織りなす絶景を見ることができます。

◀「日本の美しいむら農林水産大臣賞」に選ばれた、石垣文化の一大景観地「石垣の里」



▲太平洋を望む「高茂岬」



▲足摺宇和海国立公園内にある「三ツ畑田島」

Contents

松野町新庁舎及び防災拠点施設完成	2	令和3年度災害共済関係事務加入推進打合せ ..	5
四国四県町村会事務連絡会議	3	一筆/12月の会と催し	6
令和3年度町村監査委員全国研修会	3	町からのお知らせ(松野町)	6
上島町議会議員研修会	3	// (久万高原町)	7
秋季副町長会・議会事務局長会議	4	// (愛南町)	8

松野町新庁舎及び防災拠点施設完成 令和4年2月14日供用開始

令和3年12月、念願でありました「松野町新庁舎及び防災拠点施設」が完成し、令和4年2月14日から供用を開始する運びとなりました。

新庁舎及び防災拠点施設は、バリアフリーへの対応や災害対策機能の集約・充実はもとより、自然エネルギーや高効率省エネ機器等の導入による「Nearly ZEB」及び「BELS☆☆☆☆」認証取得により、一次エネルギー消費量削減率81%を達成し、庁舎トップクラスの環境性能を実現しています。また、松野町産の杉材を活用した木構造（集成材ラーメン架構＋CLT耐力壁）やヒノキ材を活用した内装木質化を図り、「森の国まつの」を象徴する施設づくりを行うなど、地球温暖化対策をはじめ、災害時に行政機能の継続が図れる「災害対策機能を兼ね備えた環境配慮型庁舎」を実現しました。

今後は、この施設が町のシンボルとなり、交流拠点・防災拠点として、多くの皆さんに利用され、町の発展に寄与することを願っています。

※2階木造部分の外壁にCLTを活用



▲松野町新庁舎・防災拠点施設



▲松野町旧庁舎（昭和36年建築：60年経過）

建 物 概 要

所在地：北宇和郡松野町大字松丸343番地
 施設用途：庁舎・防災拠点施設
 階数：地上2階
 構造：1階 鉄筋コンクリート造
 2階 木造〔一部（外壁）CLT使用〕
 延床面積：2,556㎡
 （新庁舎2,066㎡・防災拠点施設490㎡）
 事業費：設計監理費 8,200万円
 工事請負費 16億1,700万円
 （旧庁舎解体・外構工事費を含む。）

建 設 経 過

平成26年度：新庁舎建設等検討委員会設置・協議開始
 平成29年度：新庁舎建設基本構想策定
 平成30年度：新庁舎建設基本計画策定
 （住民座談会開催・住民アンケート実施）
 令和元年度：基本・実施設計完了
 （町民ワークショップ・住民座談会開催）
 令和2年10月：建設工事着工
 令和3年12月：建物完成
 令和4年2月：建物供用開始
 令和4年7月：旧庁舎解体・外構工事完了予定

新庁舎・防災拠点施設の特徴

防災拠点機能の充実・強化

新庁舎の南側に防災対策・災害対策機能を集約した「防災拠点施設」を併設。



松野町産木材の活用

【構造材：柱・梁】
 ・樹種：スギ
 ・樹齢：約50年生
 ・数量：850㎡（約2,300本）

【内装・仕上げ材】
 ・樹種：ヒノキ
 ・樹齢：約50年生
 ・数量：120㎡（約500本）



▲新庁舎待合ロビー
 シンボル材（磨き丸太：120年生ヒノキ）

ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化の推進

「災害対策機能を兼ね備えた環境配慮型庁舎」とするため、環境省の補助制度（レジリエンス強化型ZEB実証事業）に基づく「省エネ・再エネ技術」を導入し、建物のZEB化を推進。

【導入した省エネ・再エネ技術】

- ① 太陽光発電（80kW）＋蓄電池（20kW）
- ② 高効率空調機器＋高性能室外機
- ③ LED照明（照明制御）
- ④ 全熱交換型換気扇設備
- ⑤ クール（ヒート）ピット
- ⑥ Low-e 複層ガラス
- ⑦ 床吹き出し空調設備
- ⑧ 断熱材

【導入効果・省エネ認証取得状況】

- ・一次エネルギー削減率
81%（省エネ55%・創エネ26%）
- ・省エネ認証取得
「BELS☆☆☆☆」
「Nearly ZEB」
- ・年間CO₂削減量
148t-CO₂/年（計算値）



四国四県町村会事務連絡会議

12月9日 愛媛県で開催

四国四県町村会事務連絡会議が、12月9日、「愛媛県自治会館」で開催され、各県事務局長や担当者が出席。各県から提出された議題を中心に意見交換を行った。

〈各県提出議題〉

- 1 令和3年度四国四県町村長・議長大会の決算見込みについて（高知県）
- 2 令和4年度四国四県町村長・議長大会について（徳島県）
開催日 令和4年9月29日（木）
会場 徳島グランヴィリオホテル
参加者 四国四県町村長、
四国四県町村議長
- 3 町村職員研修会の開催方法につ



いて（愛媛県）

4 インターネットバンキングの導入について（愛媛県）

5 その他

・愛媛県自治会館概要

なお、今回は高知県で開催されることに決定した。

令和3年度町村監査委員全国研修会

全国町村監査委員協議会ホームページの研修会動画ページにて動画配信。

全国町村監査委員協議会主催による令和3年度町村監査委員研修会は、令和3年12月1日（水）から令和4年2月28日（月）までの期間限定で全国町村監査委員協議会ホームページ研修会動画ページにて公開することとなった。演題及び講師については、次のとおり。

○「監査実務の留意点」

公認会計士、税理士

都井 清史 氏



○「神戸市外郭団体人件費訴訟最高裁判決」（最判平成24年4月20日民集66巻6号2583頁）の検討とそこから得られる実務上の留意点」

全国町村監査委員協議会顧問、
日本大学法学部教授、弁護士

松嶋 隆弘 氏



○「住民監査請求と住民訴訟」実務の留意点」

名古屋大学特任教授

吉井 信雄 氏



上島町議会議員研修会

11月18日 上島町役場で開催

新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期をしていた令和3年度上島町議会新人議員研修会が同町議会主催により、11月18日上島町役場で開催され、新人議員をはじめとする10名の議員並びに愛媛県町村議会議長会の向井事務局長が参加した。次第、演題及び講師は次のとおり。

1 開会のことば
議長あいさつ

前田 省二 議長

2 講師紹介

3 令和3年度上島町議会新人議員研修会

○「地方議会制度と議会・議員の基本について」

愛媛県町村議会議長会

柏原 準 常務理事

4 質疑・応答
閉会のことば



令和3年度秋季副町長会を開催

11月22日 愛媛県町村会

令和3年度秋季副町長会を11月22日午後3時から「愛媛県自治会館2階会議室」で開催し、県下9町の副町長が出席した。

会議はまず、岡田代表幹事（砥部町副町長）のあいさつがあった後に、協議に入り、次のとおり議事が進められた。

- (1) 県市町振興課の森課長から
・給与改定について
・公務員人事管理について
・定年の引き上げについて
・個人情報保護法の改正について
・地域の未来予測について
各町からの提出問題について
- (2) 電子決裁の導入状況について
（上島町提出）
- (3) 役場支所の現状と今後の在り方について（久万高原町提出）
- (3) 団体の要請に伴うカンパ協力依頼への対応について
（松前町提出）
- (4) 空き家バンクの運用について
（砥部町提出）
- (5) 働き方改革推進に向けた取り組み及び時間外勤務の実態について
（内子町提出）
- (6) 保健師、保育士の採用状況について
（内子町提出）



- (7) 一般行政職の職員採用試験について
（内子町提出）
前記7題について、各町の現状と対策について意見交換が行われた。
- (3) 愛媛県町村会等について
- (1) 愛媛県町村会
- (2) 愛媛県市町総合事務組合
- (3) （公財）愛媛県市町振興協会
- (4) 次期開催について
なお、会議終了後、愛媛県町村会長の佐川砥部町長との意見交換会を実施した。

令和3年度議会議務局長会議を開催

11月4日 愛媛県町村議会議長会

令和3年度議会議務局長会議を11月4日午後3時から「愛媛県自治会館2階会議室」で開催した。出席者は、県下9町の議会議務局長と関係職員12名。

会議の概要は次のとおり。

- (1) 開 会
- (2) あいさつ
- (3) 自己紹介
- (3) 事務局からの説明事項
愛媛県町村議会議長会
愛媛県町村監査委員協議会
- (1) 本会組織について
- (2) 令和3年度今後の行事予定について
- (3) 令和4年度会費について
- (4) 令和4年度会議等の予定について
事務局から、それぞれ説明があり、一同了承した。
- (5) 各町からの情報交換テーマについて
① タブレット端末等の導入に係る会議のペーパーレス化の取組について
（久万高原町提出）
- (2) 議会映像の配信について
（久万高原町提出）
- (3) 令和3年度の視察研修について
（内子町提出）
- (4) 議員派遣と委員派遣の使い分けについて
（久万高原町提出）



- (5) 新型コロナウイルス感染症対策に係る議会の委員会の開催方法について
（内子町提出）
- (6) 辞職又は死亡等 議員に欠員が生じた場合について
（伊方町提出）
- (7) 予算等議案の委員会での審議について
（松野町提出）
- (8) 懲罰について
（上島町提出）
前記8題について、各町間の現状と対策について意見交換を行った。

令和3年度災害共済関係事業の 加入推進事務打合会を開催

県町村会・全国町村職員生活協同組合県支部では、11月12日、愛媛県自治会館会議室で「令和3年度災害共済関係事業の加入推進運動等実施に伴う事務打合会」を開催し、加入団体の担当職員10名が出席した。打合せの内容は次のとおり。

- ・事務局から
- 令和3年度災害共済・保険事業加入推進運動実施要綱について
- 一般財団法人全国自治協会災害共済事業の概要及び加入推進等について
- 全国町村職員生活協同組合共済事業の概要及び加入推進等について
- 各共済事業の留意事項について
- 公有自動車・生協自動車事故処理調査事務等について
- ・各保険会社から
- 大樹生命保険(株)
- ①団体生命(弔慰金)事業
- 日本生命保険相互会社
- ①全国町村等職員任意共済保険事業
- ②全国町村等職員個人年金保険事業
- 損保ジャパン(株)
- ①総合賠償補償保険事業
- ②災害対策費用保険事業
- ③全国町村職員生活協同組合事業(車両共済)
- ④特定疾病保険事業
- ⑤非常勤職員公務災害補償保険事業
- ⑥自治体委託業務等災害補償保険事業
- ⑦自治会活動保険事業
- ・その他・質疑応答
- ・閉会



令和4年度の新規採用職員 等の募集の開始について

全国町村等職員任意共済では、新規の採用職員をはじめ未加入の職員の方々に中途加入いただく機会として、来る3月から4月を募集受付期として、7月1日を加入日とする後期募集を行います。

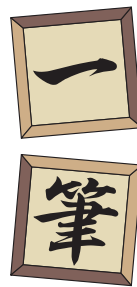
つきましては、加入申込関係書類を随時、お送りいたしますので、加入推進につきまして宜しくお取り計らい下さいますようお願いいたします。

◎各共済等引受保険会社

事業名	保険会社名	住所	TEL	FAX	備考
団体生命(弔慰金)共済	大樹生命保険(株) (愛媛支社)	〒790-0001 松山市一番町4-1-1 大樹生命ビル6F	089-941-3432	089-900-8677	
総合賠償補償保険 災害対策費用保険	損害保険ジャパン(株) (愛媛支店 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (松山保険金サービス課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟6F	089-946-0044	089-932-0121	事故関係
職員自動車車両共済 ホームページアドレス http://www.chisato-ag.co.jp	(株)千里(ちさと) (取扱代理店)	〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内	0120-731-087	03-3519-7325	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (事故サポートデスク) (松山保険金サービス第二課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル6F	0120-256-110 089-946-0360	089-932-6191	事故関係
全国町村等職員任意共済保険 全国町村等職員個人年金共済	日本生命保険相互会社 (松山支社)	〒790-0001 松山市一番町3-3-3 菅井ニッセイビル3F	089-941-9591	089-941-9589	加入関係
	日本生命保険相互会社 (団体保険支払サービス課)	〒541-8501 大阪府中央区今橋3-5-12	0120-302-438		請求関係
特定疾病保険	(株)千里(ちさと) (取扱代理店)	〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内	0120-797-978	03-3593-8160	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (愛媛支店 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (事故サポートセンター)	〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 団体・公務開発部第三課	0120-727-110		請求関係
非常勤職員公務災害補償保険	損害保険ジャパン(株) (愛媛支店 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (松山火災新種保険金サービス課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル6F	089-946-0044	089-932-0121	事故関係
自治体委託業務等災害補償保険	損害保険ジャパン(株) (愛媛支店 法人支社)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル5F	089-943-1917	089-933-9582	加入関係
	損害保険ジャパン(株) (松山火災新種保険金サービス課)	〒790-0011 松山市千舟町4-6-3 アヴァンサ千舟ビル6F	089-946-0044	089-932-0121	事故関係
自治会活動保険	(株)イズコーポレーション (損保ジャパン代理店)	〒791-1114 松山市井門町373-1	089-997-7555	089-997-7556	加入事故関係

※(一財)全国自治協会 災害共済事業ホームページアドレス <http://www.zzjk.jp/>

※全国町村職員生活協同組合 ホームページアドレス <http://www.zcss.jp/>



丑年も年の瀬

世界中がコロナに掻き混ぜられた丑年も年の瀬。列島は一時より嘘のようにコロナ感染者数は減った。ウイルス同士の自滅現象説も聞かれるが、結果が良ければそれにこしたことはない。だが今、海外ではアルファ株、デルタ株から変異した従来の約4倍の感染力を持ったオミクロン株が猛威を振るいつつある。わが国にも警戒態勢の水際対応をすり抜けたこのウイルスが、顔を出し始めて来た。

終息どころか次々変異のコロナウイルスとは、これから共存するしかないであろう。そのためには、国産によるワクチン、治療薬の早急な完成しか安全・安心策はない。

当面は、欧米では極端に嫌がる人が多いが、日本人はマスクをファッションの一つとして楽しみ、手洗い、密の回避を日常生活そのものにするしかない。

今年は、幸いにして列島を壊すような大災害が起こらなかったが、激甚に近い災害は各地で発生しており、気候変動による異常気象多発の時代に入っていることに違いない。豪雨や強風に慣れることはないが、多発する地震にも脅えることなく日々の心構えと各人で可能な準備を怠ってはならない。

2030年を目標とした17のキャンペーン「SDGs」、胸元に付けた

カラフルなバッジが、このところやたら目に付く、見た目よりも意識と継続する実践が大事。その事は子供達の実践・体験の光景に見られる。是非とも老若男女皆が一丸となってやらねば、一寸でも胸元が白々しく感じられては恥ずかしい限りである。本来の意味するところこそを…。

今年、ノーベル物理学賞受賞の本県の四国中央市（合併前・新宮村）出身の眞鍋淑郎氏。米国ア・リーグMVPに満票で選ばれた大谷翔平選手の日々の行動賞賛。将棋界の4冠藤井聡太棋士への5冠期待など、忘れられない。

東京オリ・パラリンピックの開催、各アスリートの活躍は素晴らしかった。ただコロナの影響等で貧困生活を強いられ、食事に事欠く子供達が存在する現社会で、何万食の弁当廃棄らは汚点の一つ。前述の「SDGs」がただの御題目として素材に見える。

さて、今年7月、時代環境に呼応した地方自治体の「拠点」とも云うべき新「愛媛県自治会館」が完成した。

新会館は、付加制振構造を採用した耐震性能を持ち、県下20市町との連携強化を図り、意見交換・情報収集の場として、また、災害時の業務確保設備、電気自動車用コンセント、サーバー室の保護、バリアフリー化など多様な機能を完備。県・市町など多くの方々に親しみやすい会館として気軽に利用を用途としている。さらに職員各位が以前にもまして、新会館に相応しい意気込みで、仕事に打ち込む日々の姿を外野席から頼もしく確信した今年も、年の瀬を迎える。

(T)

松野四万十バイクレース2022



お問い合わせ先／松野町役場ふるさと創生課
電話：0895-42-1111

令和4年3月20日(日) 松野四万十バイクレース2022が開催されます。松野四万十バイクレースは、愛媛と高知の両県にまたがる豊かな大自然の中を駆け抜けるマウンテンバイクレースで、日本国内最長とも言われる133kmのコースを筆頭に三種類のコースが設定され、実力に応じた参加が可能です。溪谷美、景観美、森林美を満喫でき、過酷なコースでタイムを競うだけでなく、フィードポイントでのご当地グルメやアトラクションを楽しむことも醍醐味のひとつです。

このバイクレースは、広いフィールドがコースとなっており、個人制ではなく2名から4名のグループ制でチームメンバーが助け合いながら走行します。

また、海外レースでも活躍している日本のMTBトップライダー・門田基志選手（GIANT）も出場し、プロライダーと同じレースに参加できる数少ない大会です。ぜひ、ご参加ください。

※新型コロナウイルスの影響により、中止になる場合があります。



12月の会と催し

- ▽7日＝町村議会の制度・運営に関する検討委員会幹事会（Zoom）
- ▽8日＝第40回障がい者福祉推進愛媛県大会
- ▽9日＝四国四県町村会事務連絡会議
- ▽16日＝愛媛県農業会議12月定例常設審議委員会
- ▽20日＝公益財団法人愛媛県市町振興協会の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査
- ▽23日＝愛媛FCの将来ビジョン等に関する意見交換会

久万高原町はチャレンジャーを応援します 中間支援組織「ゆりラボ」

中間支援組織「ゆりラボ」は、久万高原町役場内の各部署から選出された中堅・若手職員によるプロジェクトチームのアイデアから発足した団体で、これからのまちづくりには、住民と行政の連携が不可欠であり、両者の間をつなぐ組織が必要であると考え、町主導で組織化を進めました。

現在は独立した組織として町からの委託事業を受け、民間（住民）と行政（役場）の懸け橋として両者のアイデアを実現させるという役目を担い、地域おこし協力隊を含め7名で活動しています。本格稼働を始めてまだ3年目ですが、町内の協力者との関係づくりや全国のさまざまなスキルを持った方々との関係を深めながら、先行地域の事例などさまざまな情報を参考にして、久万高原町オリジナルの活動ノウハウを蓄積しています。

また、令和3年度で4回目となる「ゆりラボアカデミー」は、町内外からチャレンジャーを募り、それぞれが持ち寄る町の地域資源を活用したまちおこしや起業のアイデアを実現に向けて関係者で協力する取り組みを実施しています。大きな成果はまだありませんが、いくつかのアイデアが小さな規模で動き始めています。具体的な例としては、乗馬体験の事業化を目指すプランや、地域住民に寄り添う看護師“コミュニティナース”の導入などがあります。現在ゆりラボが活動する商店街の中の空き店舗を改修した交流スペースの設置もその一つです。交流スペースは、Wi-Fiも完備しコワーキングスペースとしても活用できます（有料）。

まちづくりや起業で町の活性化を進めていくことで、関係するすべてのひとが、久万高原町に可能性を感じてもらえるよう、これからも活動してまいりますので、チャレンジャーはもちろん！皆さまからの温かいご声援をお待ちしております。



▲ゆりラボアカデミー最終発表会の様子

◆営業時間 午前9時～午後5時

◆休 館 日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

◆利 用 料

○1 day利用 300円/日（ワンドリンク付き）

○ゆりラボ会員 年間利用（個人）

3,000円/年（ドリンクチケット12杯分付き）

○ゆりラボ会員 年間利用（法人）

10,000円/年（ドリンクチケット12杯分付き）

※契約した法人社員様 同時利用5名まで

○レンタルスペース（要予約）

通常レンタル 1,100円/1時間

（コワーキングエリアもしくは座敷エリア占有）

キッチン付きレンタル 2,200円/1時間

（通常レンタルエリアにキッチンも利用可）



▲コワーキングスペース



▲キッチン



◀座敷スペース

◆問い合わせは「ゆりラボ」まで

TEL 0892 (27) 4086

ホームページ <https://www.yuri-labo.com>



人気の返礼品が大集合

愛南町ふるさと納税

寄附のお申し込みは [こちらから](#)



ふるさとチョイス



楽天

auPAY



ANA

さとふる



ふるなび